2010 全国非開削普及協議会 Vol.11 PRESS

2010年(平成22年)9月1日　日本下水道新聞　(昭和44年4月21日 第三種郵便物認可)

雨水対策 内水氾濫被害からまちを守る

●平成22年9月1日　日本下水道新聞に掲載されました。

日本下水道新聞

EGSM工法研究会

浸透での対策容易に

雨水集水ますの改造による安価な浸透化工法の普及をめざす㈱エルデック（本社＝泗田市、富樫邦男社長、電話0234－34－3355）と、推進工法の普及を行う「全国非開削普及協議会」（本部＝東京都八王子市、岡本州雄会長、電話042－696－5200）は、同協議会内に「EGSM工法研究会」（宮樫邦男会長）を立ち上げ、全国各地の会員および新規に会員を募集することにより雨水浸透の環境技術の普及に努めることになった。

エルデックの雨水集水ますは既設の集水ますを簡易な方法で浸透ますに改造する工法で、安価な施工で浸透能力が大きくメンテナンスも容易であるため、現在3000ヵ所以上の施工実績があり、採用する自治体も順次増加している。

しかし、砂質土壌では大きな浸透効果が得られるものの、設置場所の透水係数などにより施工する土地の条件が限られており、砂質土壌以外での浸透工法の開発が期待されていた。

「EGSM工法」はエルデックの特許技術「ER工法」の基本的な特徴を活かし、推進工法を手がける4社で共同開発し特許取得した雨水集水ます浸透化工法。

工事には専用縦型推進機（EGSM RT－Ⅱ・写真）を使用、ます底から2～3㍍の深層まで直径20㌢㍍の孔を掘削し、集水ますの下部に雨水の浸透構造を作ることができる。

機械は簡単に分解し人力で移動することができ、東京都の住宅地など狭い道路でも少人数で安全かつスピーディに1日数ヵ所施工することができる。

施工費用については、この工法には道路を掘削しないという特徴があるため、従来の浸透ますの設置と比較して大幅に抑えることが可能となった。

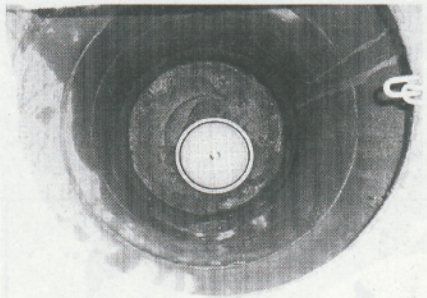
また、浸透部分のゴミや砂による目詰まり防止には、実績のある「レインフィルター」（特許申請中）を使用することによりメンテナンスが容易で大きな浸透効果が得られる。

東京都西部地区では、合流改善や浸水対策での雨水対策が求められているが、関東ローム層という浸透力の小さい土壌であるため、表層での大きな浸透量を期待することは難しい。しかし、地下水位が低く深層には浸透層が存在するという特徴がある。

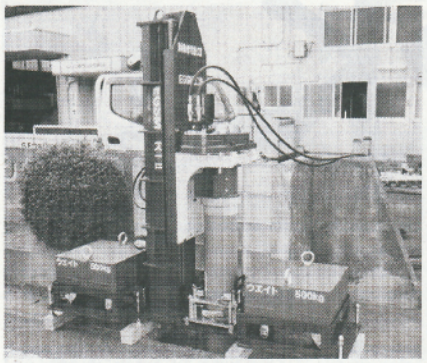
「EGSM工法」により深堀を行うことで浸透層への到達が可能になったこと、設計水頭が大きくできることで、大きな浸透量の設計が可能になり、浸透による雨水対策を設計・計画することが容易になった。

このような経緯のもと、東京都立川市と西東京市での試験施工および浸透試験を得て、本年度8月に西東京市で中町地区雨水対策の1期工事として102ヵ所の施工が発注になった。

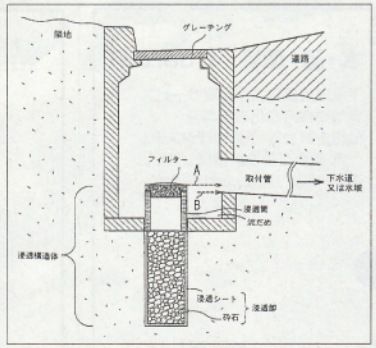
国土交通省でも本年5月に「雨水浸透施設の整備促進に関する手引き」を示し、雨水浸透施設の普及推進に努めており、これを契機として雨水集水ます浸透化工法の採用数が大幅に増加するのではないかとの関係者や自治体の注目が集まっている。



完成写真



EGSM工法機



完成イメージ図（ER工法）

合流改善・浸水対策
雨水集水ます浸透化工法

道路側溝などにある雨水集水ますを簡単な施工で雨水浸透ますに改造しています。

EGSM
工法研究会

自治体ご担当者様
試験施工受付中!
ご相談下さい

本部：全国非開削普及協議会　http://www.hikaisakufukyu.com
〒192-0012　東京都八王子市左入町87-1　TEL.042-696-5200　FAX.042-696-5237

㈲赤坂推建工業	㈲技建工業	道路技術サービス㈱	㈱ホウショウＥＧ	石田一級建築士事務所
㈱エンドー総建	㈱小池建材	日栄推工㈱	㈱松永建設	笹田設計事務所
㈱エルデック	㈲向陽	日綜土木工業㈱	㈲モグラ研究所	㈱水工計画
㈲修産業	昭和建設㈱	㈱ハシックス	㈱ユウコウ建設	㈲平松測量設計事務所
㈱オーエー	スピーダーレンタル㈱	藤村ヒューム管㈱	㈱宮崎産業開発	㈲祐水コンサルタント
㈱風間産業	大道土木㈱	㈱ノアテック	㈲ロッコートレーディング	各地区自治会長

＊新規会員募集中＊